

坊守日記 Vol.9 2016年2月1日

2016年になりはやひと月が経ちました。昨年一年間の事もゆっくり振り返らないまま、年が明け、明けたら明けたで何かと行事に追われている毎日です。
昨年も色々な行事を滞りなく一年間行うことができ、また、所属している東京教区の同朋大会や東京二組の聞法会などにも門徒さんと一緒に参加して、新しい同朋の輪も広がりました。その一部をご紹介します。

2015年常福寺旅行会 善光寺と周辺の親鸞聖人ゆかりの地を巡る旅



旅行会は、北陸新幹線に乗って戸隠神社や善光寺周辺の親鸞聖人ご旧跡地を巡りました。昨年は初めて土日開催したので、子供たちも沢山参加してくれ、夕食の宴会を大いに盛り上げてくれました。また、さくらんぼの美味しい時期だったので、甘いサクランボや戸隠そばなどを頂き、初夏のさわやかな楽しい一泊二日の旅行会となりました。

2015年常福寺 帰敬式と報恩講





昨年の報恩講は10月17日、18日の二日間にわたり厳修されました。

一日目は帰敬式を午前中に執り行い、午後の逮夜法要ではお勤めと住職の法話の後に落語会が開催されました。二日目は、青森市蓮心寺坊守・本間幸恵さんをお招きしてご法話を拝聴しました。また、法要の一週間前には仏具のお磨きを行い、みなさんにピカピカにして頂きました。お齋には、小豆の味噌汁と大根炊きの例年通りの品に、新しくペロリンという胡麻豆腐と福岡県の上内みかんを添えました。故郷の特産品にご参詣の方から「美味しいね。」と喜んで頂き、また今年もお出ししようと思えます。

年中行事の最後は、「お経の練習会」でしたが、それより10日ほど前に有縁の方々とぼうねん会を行いました。お寺でやるので私は「坊念会」と勝手ながら呼んでいます。お鍋を囲んでビンゴ大会をやったり、「ふれあい道場」という輪読会のあとに行いましたので、結構お勉強会の真剣なお話も出て、お寺ならではの会で一年の締めくくりが出来たように思いました。

今年もすでに旅行会の企画がほぼ決定し、3月には参加者の募集が始まります。また、年間行事はすでにHPに掲載していますので、たくさんの方にご参加頂けたらいいなと思う今日この頃です。

12月のぼうねん会

